

NY マーケットレポート (2015 年 9 月 10 日)

NY 市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が予想通り堅調な結果となったものの、輸入物価指数が予想以上に低下となり、7 か月ぶりの大きな下落率となったことから、米国の利上げ時期に関する先行き不透明感が広がり、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、堅調な株価動向を背景に、クロス円は比較的底固い動きが続いた。特に、ユーロは対ドルで大きく上昇するなど、主要通貨に対して堅調な動きとなり、対円でも終盤まで堅調な展開が続いた。

2015/9/10 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.89	121.31	119.99
EUR/JPY	135.29	135.87	134.75
GBP/JPY	185.68	186.26	184.25
AUD/JPY	85.54	85.59	83.34
EUR/USD	1.1192	1.1245	1.1183

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	121.33	120.76
EUR/JPY	135.74	135.17
GBP/JPY	187.34	185.65
AUD/JPY	85.91	85.12
EUR/USD	1.1208	1.1172

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18299.62	-470.89
ハンセン指数	21562.50	-568.81
上海総合	3197.89	-45.20
韓国総合指数	1962.11	+27.91
豪ASX200	5095.02	-126.11
インドSENSEX指数	2562.17	-97.41
シンガポールST指数	2888.03	-40.15

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6155.81	-73.20
仏CAC40	4596.53	+68.06
独DAX	10210.44	-92.68
ST欧州600	359.34	-4.43
西IBX35指数	9859.00	-178.80
伊FTSE MIB指数	21901.45	-225.12
南ア 全株指数	49528.13	-195.42

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.70	121.16	120.47
EUR/JPY	136.04	136.19	135.21
GBP/JPY	186.45	186.75	185.70
AUD/JPY	85.46	85.65	85.08
NZD/JPY	76.11	76.34	75.63
EUR/USD	1.1272	1.1296	1.1183
AUD/USD	0.7080	0.7100	0.7046

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16330.40	+76.83
S&P500	1952.29	+10.25
NASDAQ	4796.25	+39.72
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	13569.89	+38.04
ブラジルボルサ指数	42888.51	+133.83
ブラジルボベスパ指数	46503.99	-153.11

9/11 経済指標スケジュール

08:50 【日】3Q景況判断BSI
12:00 【NZ】8月非居住者国債保有率
15:00 【独】8月消費者物価指数
15:00 【独】8月卸売物価指数
15:45 【仏】7月経常収支
16:30 【スウェーデン】8月失業率
16:30 【スウェーデン】2Q GDP
21:30 【米】8月生産者物価指数
22:00 【メキシコ】7月鉱工業生産
23:00 【米】9月ミシガン大学消費者信頼感指数
03:00 【米】8月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1109.30	+7.30
NY 原油	45.92	+1.77
CMEコーン	374.25	+5.25
CBOT 大豆	874.00	+1.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.73%	0.74%
3年債	1.06%	1.06%
5年債	1.55%	1.52%
7年債	1.93%	1.90%
10年債	2.22%	2.19%
30年債	2.99%	2.95%

9/11 主要会議・講演・その他予定

・ユーロ圏財務相会合

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 121.06 ユーロ/円 135.57 ユーロ/ドル 1.1198

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6146.96	-82.05	ダウ 先物ミニ	16241	-29
仏 CAC40	4601.87	-62.72	S&P 500 ミニ	1940.50	-2.25
独 DAX	10190.74	-112.38	NASDAQ 100 ミニ	4251.50	+3.50

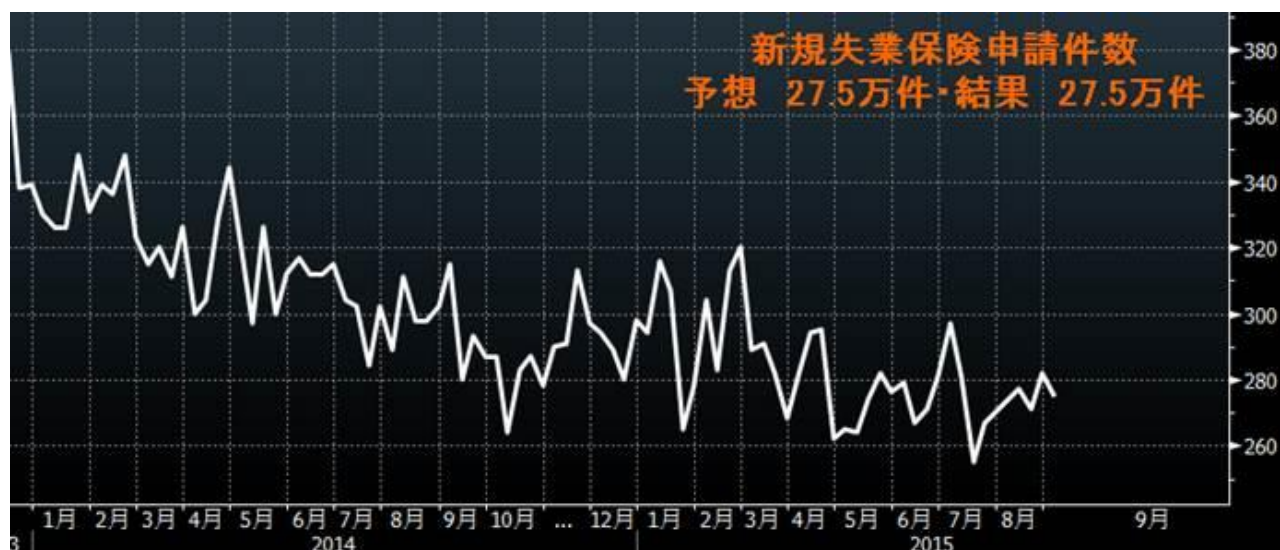
(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 27.5 万件 (予想 27.5 万件・前回 28.1 万件)
前回発表の 28.2 万件から 28.1 万件に修正

失業保険継続受給者数 226.0 万人 (予想 225.3 万人・前回 225.9 万人)
前回発表の 225.7 万人から 225.9 万人に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/09/05	275,000	・	-6,000	・	275,750	・	*****	・	*****
15/08/29	281,000	・	+11,000	・	275,250	・	2,260,000	・	1.7%
15/08/22	270,000	・	-7,000	・	272,250	・	2,259,000	・	1.7%
15/08/15	277,000	・	+4,000	・	271,500	・	2,266,000	・	1.7%
15/08/08	273,000	・	+4,000	・	266,000	・	2,256,000	・	1.7%
15/08/01	269,000	・	+2,000	・	268,000	・	2,278,000	・	1.7%
15/07/25	267,000	・	+12,000	・	274,750	・	2,258,000	・	1.7%
15/07/18	255,000	・	-26,000	・	278,500	・	2,270,000	・	1.7%
15/07/11	281,000	・	-15,000	・	282,500	・	2,216,000	・	1.6%
15/07/04	296,000	・	+14,000	・	279,250	・	2,216,000	・	1.6%

受給者数は集計が1週間遅れる

21:30

《 経済指標の結果 》

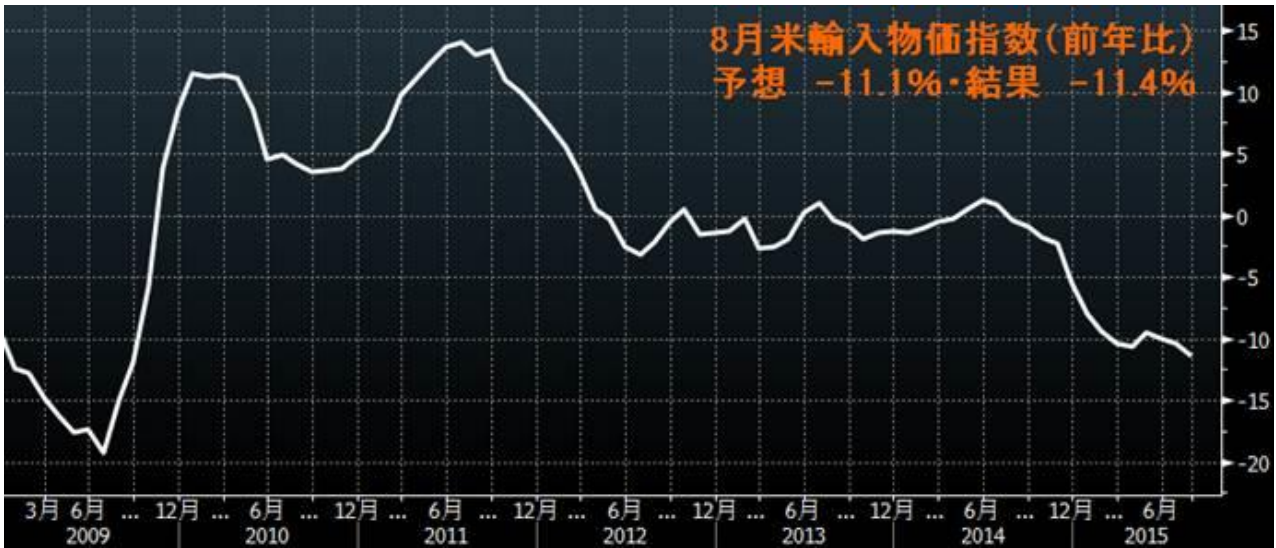
8月米輸入物価指数（前月比） -1.8%（予想 -1.6%・前回 -0.9%）

8月米輸入物価指数（前年比） -11.4%（予想 -11.1%・前回 -10.5%）

前回発表の-10.4%から-10.5%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

《米輸出入物価》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
全輸入	-1.8	-0.9	0.1	1.1	-0.2	-0.2
石油	-14.2	-5.9	1.7	11.7	2.4	2.2
非石油	-0.4	-0.4	-0.1	-0.1	-0.4	-0.4
食品・飲料等	0.3	0.0	-0.6	0.1	-0.9	-0.7
資本財	0.2	-0.3	-0.1	-0.1	-0.3	-0.1
自動車・部品	-0.2	0.1	-0.1	0.0	-0.1	-0.1
消費財	-0.1	-0.3	0.0	0.0	-0.1	-0.3

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
全輸出	-1.4	-0.4	-0.2	0.5	-0.6	0.0
農業	-2.6	1.1	-1.6	-1.3	-0.9	-1.6
非農業	-1.3	-0.5	-0.1	0.6	-0.7	0.2
食品・飲料等	-3.0	2.0	-2.3	-1.3	-1.1	-1.2
資本財	-0.1	0.1	0.0	-0.1	-0.2	0.0
自動車・部品	0.0	-0.2	0.0	0.1	0.0	0.1

消費財・・・-0.4・・・-0.3・・・0.3・・・0.1・・・-0.4・・・-0.1

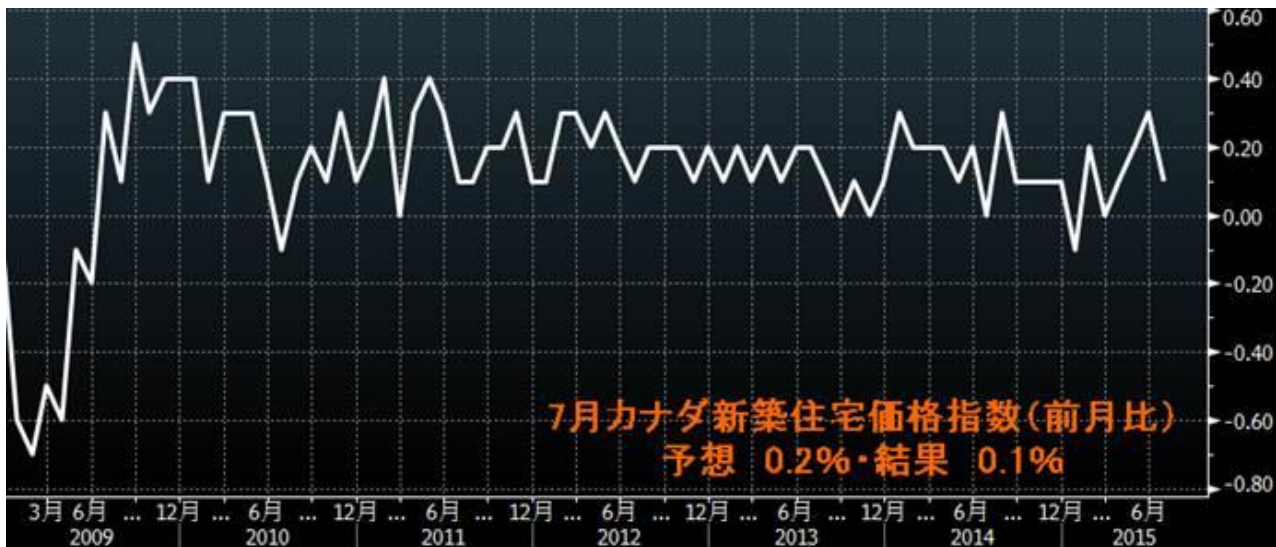
21:30

《 経済指標の結果 》

7月カナダ新築住宅価格指数（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.3%）

7月カナダ新築住宅価格指数（前年比） 1.3%（予想 1.3%・前回 1.3%）

2Q カナダ設備稼働率 81.3%（予想 81.7%・前回 82.7%）



（出所：ブルームバーグ）



（出所：ブルームバーグ）

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16264.70	+11.13
ナスダック	4758.36	+1.83

(出所: SBILM)

23 : 00

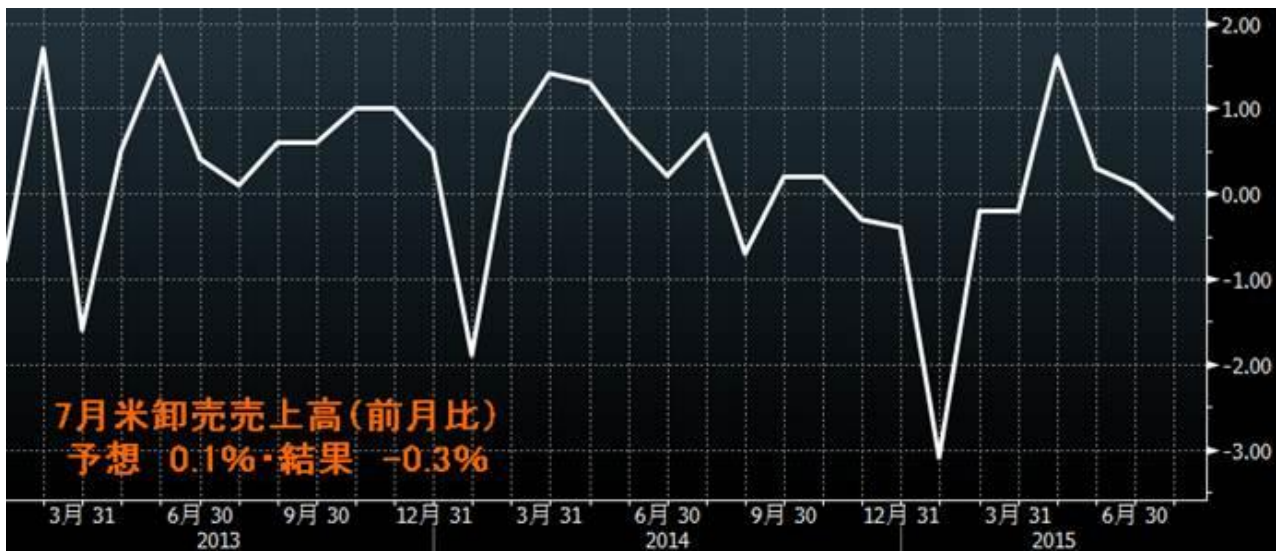
◀ 経済指標の結果 ▶

7月米卸売在庫（前月比） -0.1%（予想 0.3%・前回 0.7%）
 前回発表の 0.9%から 0.7%に修正

7月米卸売売上高（前月比） -0.3%（予想 0.1%・前回 0.4%）
 前回発表の 0.1%から 0.4%に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米卸売在庫》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
在庫合計	-0.1	0.7	0.6	0.4	0.2	0.2
耐久財	0.1	0.0	0.5	0.1	0.5	0.4
・自動車	1.0	2.1	1.2	2.0	0.4	2.6
・機械	0.1	-0.6	0.4	0.5	0.4	0.5
非耐久財	-0.5	1.9	1.0	1.0	-0.3	-0.1
売上合計	0.3	-0.4	0.2	1.7	-0.3	-0.6
耐久財	1.2	-0.7	-0.5	1.2	0.9	-2.8
・自動車	1.6	-2.7	1.2	3.6	1.5	-2.5
・機械	5.2	-1.9	-0.3	0.7	2.3	-4.0
非耐久財	-1.7	1.3	0.8	2.2	-1.4	1.6

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、前日の大幅下落で割安感の出た銘柄が買われる一方、中国経済の先行きを不安視した売りも出るなど、序盤から主要株価は売り買い交錯する動きが続いている。

0 : 00

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・257 万バレル増加
ガソリン在庫・・・38.4 万バレル増加
留出油在庫・・・95.2 万バレル増加

《 経済指標のポイント 》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-0.6 万件の 27.5 万件となり、2 週ぶりに減少した。前週の数字は 28.2 万件から 28.1 万件に下方修正された。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+500 件の 27 万 5750 人。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.1 万人の 226.0 万人となり、2 週ぶりに増加した。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比-4500 人の 226 万 250 人。受給者比率は、前週比横ばいの 1.7%だった。

(2) 8月の米輸入物価指数は、前月比-1.8%と2ヵ月連続のマイナスとなり、今年1月以来7ヵ月ぶりの大きな下落率となった。前年同月比では-11.4%となった。原油や石油関連の値下がり燃料価格の低下率が前月から拡大し、輸入物価全体を押し下げる結果となった。

①石油は、前月比で-14.2%、前年同月比では-49.6%の大幅な値下がり、2009年5月以来の低水準となった。石油以外の品目も前月比-0.4%、前年同月比では-3.2%だった。原油が-16.1%、天然ガスが+0.9%、食品は+0.3%と2014年12月以来の大きな上昇率。

②国・地域別では、カナダが-4.1%、EUは-0.5%、日本は-0.2%、中国が-0.1%、メキシコ・中南米は-2.8%。

③輸出物価は、前月比-1.4%となり今年1月以来の大きな値下がりとなった。前年同月比では-7.0%となった。前月比で農産物は-2.6%、前年同月比では-13.9%。農産物以外の品目は、前月比で-1.3%、前年同月比では-6.2%と2009年7月以来の低下率となった。

(3) 7月米の卸売在庫高は、前月比-0.1%の5842億8100万ドルと、市場予想反し減少し2013年5月以来の大きな減少率となった。耐久財は増加したが、非耐久財が減少に転じ、全体を押し下げた。前年同月比では+4.9%。

①耐久財は+0.1%となり、自動車が+1.0%、家具類は+1.2%、木材は+0.6%、金属製品は-1.4%、コンピュータ機器が-0.5%。

②非耐久財は-0.5%となり2014年9月以来の低水準となり、薬品が-3.2%と2013年2月以来の大きな減少率、石油製品は-4.8%、農産物は+1.8%となった。

(4) 7月の卸売売上高は、前月比-0.3%の4494億9200万ドル。市場予想に反しマイナスとなった。前年同月比では-4.2%となった。

①耐久財は+1.2%となり、自動車が+1.6%、専門機器は+1.8%、一般機械は+5.2%と2011年12月以来の高い伸び、木材は-0.5%、家具は-0.3%となった。

②非耐久財は-1.7%となり、石油製品が-8.2%と大きく減少し、農産物は-2.2%、薬品が-1.0%、紙製品が-0.5%となった。

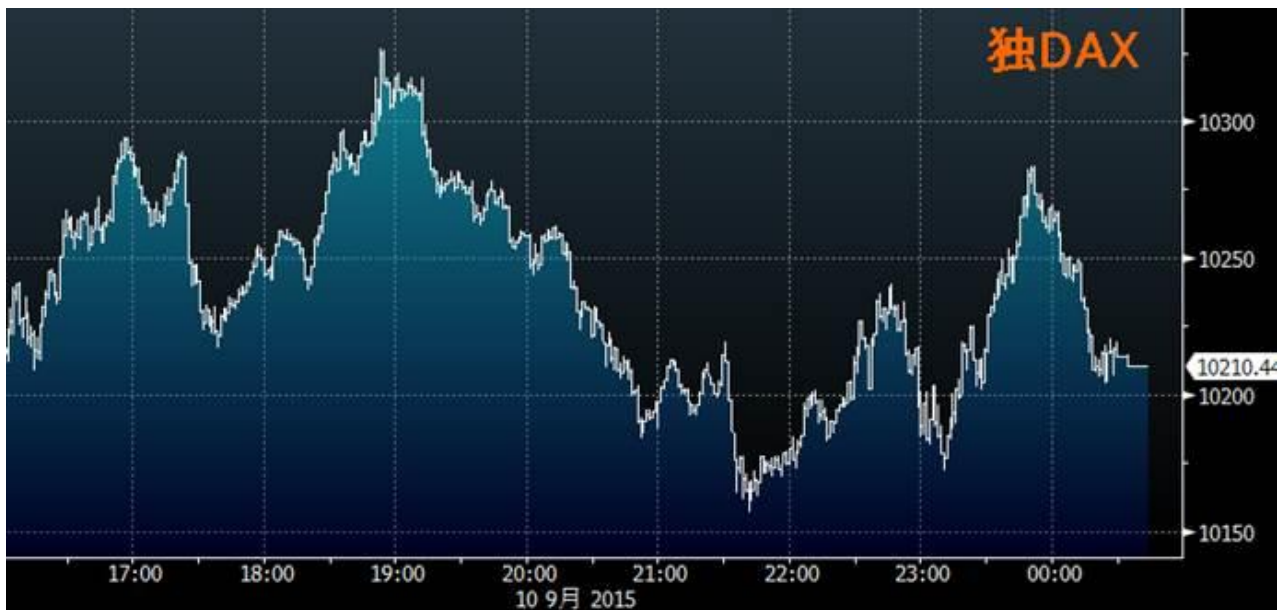
③売上高に対する在庫の比率は、前月比横ばいの1.30だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6155.81	-73.20
仏 CAC40	4596.53	-68.06
独 DAX	10210.44	-92.68
ストック欧州 600 指数	359.34	-4.43
ユーロファースト 300 指数	1415.09	-20.45
スペイン IBEX35 指数	9859.00	-178.80
イタリア FTSE MIB 指数	21901.45	-225.12
南ア アフリカ全株指数	49528.13	-195.42

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国の景気減速懸念で投資家がリスク回避姿勢を強めたことや、米利上げへの警戒感も懸念材料となり、主要株価は反落となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16327.36 (+73.79)、S&P500 1952.43 (+10.39) ナスダック 4793.21 (+36.68)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 30 年物国債入札を抑えて長期債を中心にポジション調整の売りが先行した。ただ、来週の米 FOMC を前に様子見気分も強く、短中期債はもみ合い圏で推移した。

午前の利回りは、30 年債が 2.98% (前日 2.95%)、10 年債が 2.22% (2.19%)、7 年債が 1.92% (1.91%)、5 年債が 1.54% (1.53%)、3 年債が 1.07% (1.07%)、2 年債が 0.74% (0.74%)。

2 : 00

《米財務省 30 債入札》

最高落札利回り・・・2.980% (前回 2.880%)

最低落札利回り・・・2.888% (前回 2.708%)

最高利回り落札比率・・・27.92% (前回 71.47%)

応札倍率・・・2.54 倍 (前回 2.26 倍)

3 : 45

NY 金は、中心限月が前日比 7.30 ドル高の 1 オンス=1109.30 ドルで取引を終了した。

4 : 40

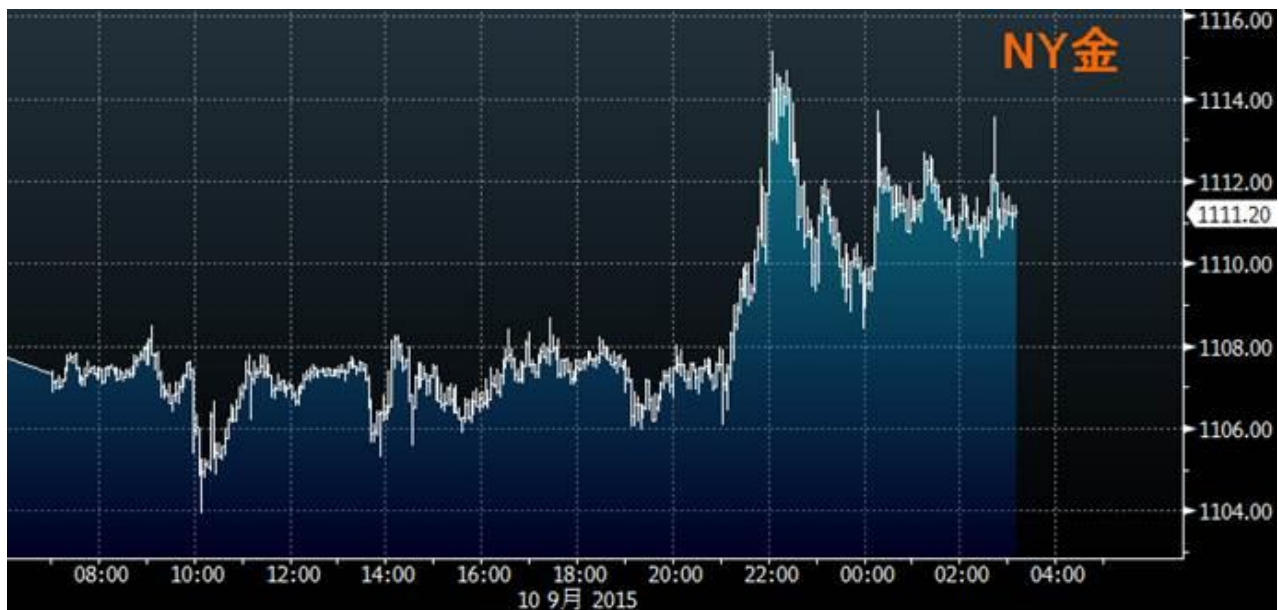
NY 原油は、中心限月が前日比 1.77 ドル高の 1 バレル=45.92 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1109.30	+7.30
NY 原油	45.92	+1.77

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

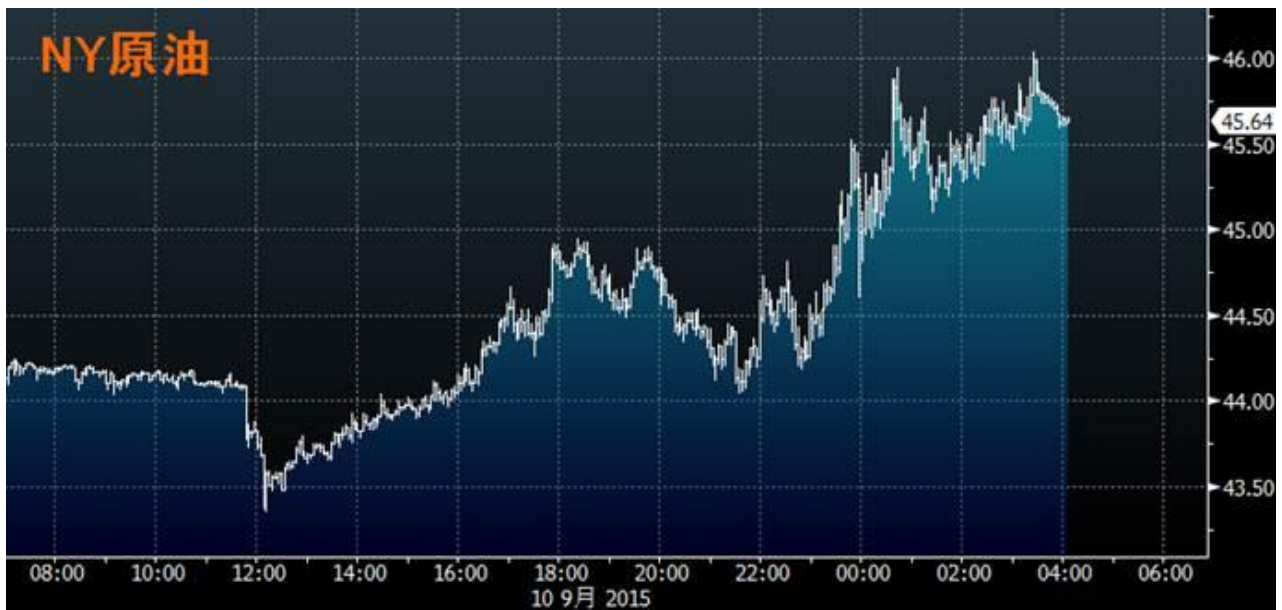
NY 金は、前日まで 5 営業日続落した反動で、買い戻しが先行した。ただ、米 FOMC を来週に控えて利上げへの警戒感も強く、上げ幅は限定的となった。



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、米石油統計で国内の原油の生産量が減少したことが材料視され、供給過剰への懸念が後退して買いが優勢となった。また、ドルがユーロなどに対して下落し、ドル建ての原油に割安感が出たことも支援要因となった。



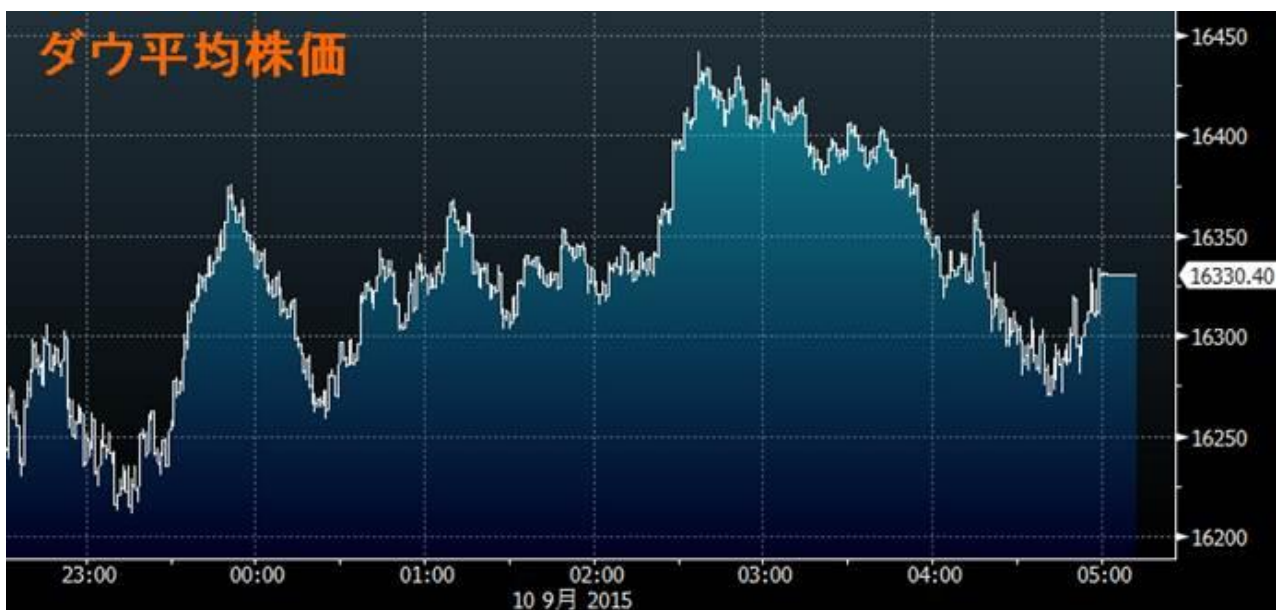
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16330.40	+76.83	16441.94	16212.08
S&P500 種	1952.29	+10.25	1965.29	1937.19
ナスダック	4796.25	+39.72	4826.33	4746.52

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日の大幅下落で割安感の出た銘柄が買われる一方、中国経済の先行きを不安視した売りも出るなど、序盤の主要株価は売り買い交錯するもみ合いの展開となった。ただ、物価関連の米指標が予想より悪化したことから、利上げ時期に対する不透明感も広がり、その後は堅調な動きも見られた。しかし、上げ幅は全般的に限定となった。



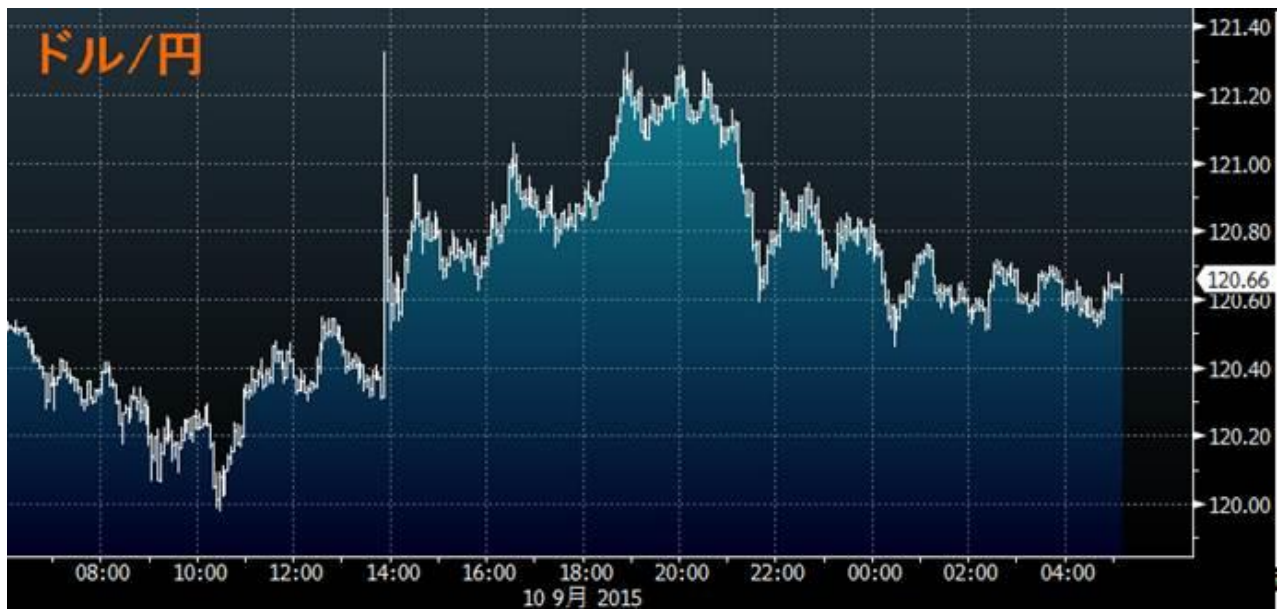
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.70	121.16	120.47
EUR/JPY	136.04	136.19	135.21
GBP/JPY	186.45	186.75	185.70
AUD/JPY	85.46	85.65	85.08
NZD/JPY	76.11	76.34	75.63
EUR/USD	1.1272	1.1296	1.1183
AUD/USD	0.7080	0.7100	0.7046

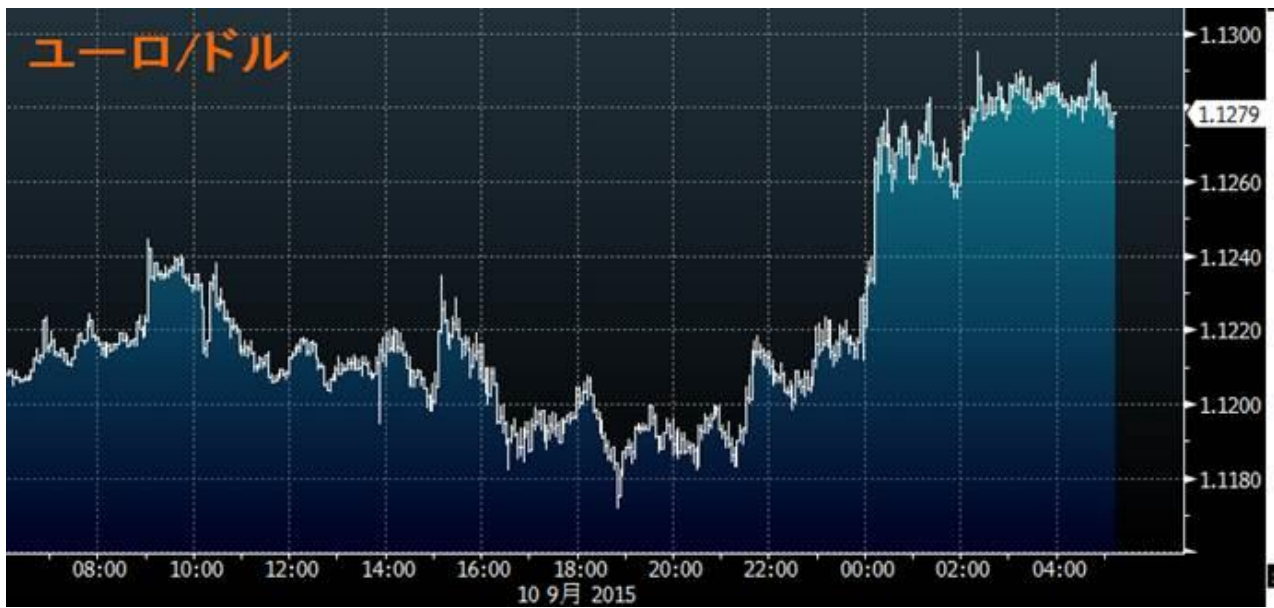
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の物価関連の経済指標が予想より悪化したことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、堅調な株価動向を受けて、クロス円は堅調な動きとなった。特に、ユーロは対ドルで大きく上昇したことから、対円でも堅調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。